



2024年3月1日

各位

会社名 株式会社QPS研究所
代表者名 代表取締役社長 CEO 大西 俊輔
(コード: 5595、東証グロース市場)
問い合わせ先 代表取締役副社長 COO 市来 敏光
(E-mail: ir@i-qps.com)

当社代表取締役社長による保有株式の担保提供に伴う 大量保有報告書(変更報告書)提出に関するお知らせ

当社は、本日2024年3月1日付で公表の「大型受注に関するお知らせ」のとおり、防衛省より「宇宙領域の活用に必要な共通キー技術の先行実証に向けた衛星の試作」(以下、当該案件)を受注いたしました。当該案件の受注を受け、本日2024年3月1日開催の取締役会において当社は、当社代表取締役社長 CEOである大西俊輔氏(以下、同氏)を担保提供者とし、同氏が保有する当社株式を担保とする有価証券担保契約(以下、本契約)を、株式会社三井住友銀行(以下、三井住友銀行)との間に締結する旨を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお本契約は関連当事者取引にあたり、利益相反を回避するための措置として、関連当事者である同氏はこの審議及び決議に参加していません。

本契約は、変更報告書の提出が必要な「担保契約等重要な契約の締結」に該当することから、同氏は本契約締結から5営業日以内に、福岡財務支局長宛に大量保有報告書(変更報告書)を提出する予定です。なお同氏は、保有する当社株式について、現時点に至るまで一切売却していません。また、本契約の締結による同氏から三井住友銀行に対する株式の異動はなく、本提出は保有割合の変動によるものではございません。

本契約の締結によって三井住友銀行は、当該案件の受注金額5,649百万円(税抜)の内、案件対応に必要な初期的な資金について、当社が防衛省より支払いを受ける前払金の支払日から当該前払金が精算される日までの間、同氏が保有する当社株式2,000,000株を担保として、当社の返還債務に対して保証を提供します。

当該案件については、本日2024年3月1日付で公表の「大型受注に関するお知らせ」をご参照ください。

当該案件の受注は、今期2024年5月期の業績予想において想定していません。一方で、業績予想の軸となる地球観測衛星データ事業は順調に進捗しており、当社小型SAR衛星QPS-SAR6号機は順調に稼働しており、また2024年4月中のQPS-SAR5号機の稼働開始も目前に控えています。したがって、当該案件の受注により生じる見込みである先行費用が、今期2024年5月期業績に与える影響は、2023年12月6日に公表しました業績予想において想定した、不確実性等の想定範囲に留まるものと考えております。また、来期2025年5月期以降の業績に与える影響は、現在精査中です。今後、開示すべき事象が発生した場合には、速やかに情報開示いたします。

(参考) 変更報告書提出事由
担保契約等重要な契約の締結

(参考) 同氏の当社株式保有割合

(1) 発行済株式等総数	36,337,800株
(2) 保有株券等の総数	4,000,000株(変更なし)
(3) 株見当保有割合	11.01%(変更なし)

以上